

各地域で様々な活動が実践されています

エイズ問題に取り組む市民が
交流するフォーラムを開催



「AIDS 文化フォーラム in 京都」運営委員会

地域と関係機関、医師や弁護士、
行政機関が連携して子どもの虐待
対応ハンドブックを作成

守ろう！
子どものいのちとくらし
左京区 子ども虐待対応ハンドブック

左京区児童虐待防止ネットワーク事業
ハンドブック作成委員会

女性の生涯の健康と家族をサポートする専門家である助産師が、
相談事業や様々な講座を実施。

あなたのそばには
助産師がいます

(社)京都府助産師会

東日本大震災から避難した
子育て世帯に、情報や交流の場
を提供



あつまっぺ！実行委員会



ももやま子ども文庫



学習支援会
「ゆう」

ひとり親家庭等の子どもたちの
ため、ボランティアによる
学習会を開催

全市における登下校時の子ども
見守り活動や、少年補導委員等
による夜間パトロール

保育園の卒園児や保護者が
長年に渡り交流

だん王友の会



親支援プログラムや子育て
サロンを数多く開催



嵯峨野児童館



「ハッピー子育て塾」
プロジェクト

子育てに必要な知識やスキル
を学ぶ講座を開催



子どもを共に育む京都市民憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。



行動指針

「子どもを共に育む京都市民憲章」の理念を総合的に推進するための条例に基づき、毎年度の具体的な実践方策である「行動指針」を定めています。

「行動指針」の中から、取組項目を選んで、実践を進めましょう。

2つの重点行動

★ **子どもの命や健やかな育ちを脅かす問題への対策として、児童虐待対策などの緊急課題への取組**を重点的に進める。

★ **東日本大震災を大切な教訓として、防災への取組**を重点的に進める。

基本的な方策

- ◆ 子どもの自然体験活動や防災対策を進めましょう。
- ◆ 社会のルールやモラル、マナーを守り、子どもの模範となるよう努めましょう。
- ◆ 「親支援プログラム」や子育てサロンの活動等に取り組みましょう。
- ◆ 「早寝・早起き・朝ごはん」や読書、家族共同での家事を推進しましょう。
- ◆ 互いの挨拶・声かけを行うとともに、課題を抱える子どもと家庭を支援しましょう。
- ◆ エコライフやワーク・ライフ・バランスを進めましょう。

緊急課題への方策

- ◆ **児童虐待**の予防と早期発見、迅速・適切な対応に努めます。
- ◆ **いじめ**の予防と早期発見、迅速・適切な対応に努めます。
- ◆ **児童ポルノ**流通防止などの対策に取り組みます。
- ◆ **麻薬等の薬物**を子どもに乱用させないよう取り組みます。
- ◆ **エイズ等の性感染症**を子どもが予防できるよう取り組みます。
- ◆ 子どもの**ケータイ**へのフィルタリングの活用と利用のルールづくりを進めます。
- ◆ 子どもが**電子・映像メディア**に依存しないための、家庭環境づくりや調査研究を進めます。

待ったなし!!

【発行】 京都市保健福祉局 子育て支援部 児童家庭課
 電話 075-251-2380 F A X 075-251-2322
 京都市教育委員会 生涯学習部 家庭地域教育支援担当
 電話 075-251-0456 F A X 075-251-1013

詳しくはHPをご覧ください。

子どもを共に育む京都

検索

京都市印刷物第 234752 号

